

平成 29 年度 事業 報告

(自 平成 29 年 4 月 1 日 ～ 至 平成 30 年 3 月 31 日)

1. 会務報告

1-1 会員の状況

会員種別	平成29年3月31日		入 会 数		退 会 数		平成30年3月31日	
	会員数	口数	会員数	口数	会員数	口数	会員数	口数
個人正会員	137	137	3	3	10	10	130	130
法人正会員	54	62	1	1	2	2	53	61
名誉会員	60	—	8	—	2		66	—
計	251	199	12	4	14	12	249	191

1-2 会議の開催

(1) 総 会

平成 29 年度定時総会は、平成 29 年 5 月 31 日 (水) 16 時 30 分から東京都港区の「建築会館ホール」において、委任状を含め 132 正会員の出席により開催された。

平成 28 年度事業報告及び同収支決算報告が承認され、平成 29 年度事業計画及び同収支予算の報告がなされた。また名誉会員の推薦についても原案どおり承認された。続いて任期満了に伴い役員を選任及び顧問の推薦があり、次のとおり可決決定した。

役員を選任

①理事 (再任) 秋山 友昭、石川 裕、石渡 廣一、加藤 茂、
勅使川原 正臣、春田 浩司、東野 雅彦、福田 孝晴、
梶田 吉弘、松井 達彦、真野 孝次

(新任) 勝俣 英雄、本橋 健司

②監事 (再任) 小山 幹治、楡木 堯

役員の退任

①理事 青木 義次、汐川 孝

顧問の推薦

①顧問 青木 義次、岡本 伸、上村 克郎、小泉 重信、佐藤 慶一
白山 和久、高橋 徹、廣澤 雅也、山崎 裕

(2) 理事会

平成29年度の理事会は、次のとおり5回開催された。

- ① 第164回理事会（平成29年 5月16日（火）於：協会会議室）
（議事内容）

- イ 会員の退会の報告について
- ロ 平成28年度事業報告の承認について
- ハ 平成28年度収支決算報告の承認について
 - ・平成28年度収支決算報告の承認について
 - ・公益目的支出計画実施報告書の承認について
 - ・独立監査人による監査報告について
 - ・監事による事業報告・計算書類の監査報告書について
- ニ 名誉会員の推薦案の承認について
- ホ 役員を選任及び顧問の推薦について
- ヘ 平成29年度定時総会議案について

- ② 第165回理事会（平成29年 5月31日（水）於：協会会議室）
（議事内容）

- イ 会長・副会長及び専務理事の選定

- ③ 第166回理事会（平成29年10月31日（火）於：協会会議室）
（議事内容）

- イ 正会員の入会の承認及び退会の報告について
- ロ 一般経過報告について
- ハ 職員給与規程の一部改正の承認について
- ニ 法人設立40周年記念講演会について

- ④ 第167回理事会（平成30年 1月30日（火）於：協会会議室）
（議事内容）

- イ 正会員の入会の承認について
- ロ 一般経過報告について
- ハ 優秀若手構造研究者表彰（コンクリート系）選考結果について

- ⑤ 第168回理事会（平成30年 3月30日（金）於：協会会議室）
（議事内容）

- イ 名誉会員の退会の報告について
- ロ 一般経過報告について
- ハ 平成30年度事業計画及び収支予算の承認について
- ニ 技術顧問の委嘱、解嘱の報告について

(3) 監事監査

平成29年度の監事監査は、次のとおり実施された。

- ① 平成29年 5月10日（水）
小山、楡木両監事により平成28年度事業・決算の監査が実施された。
- ② 平成29年10月25日（水）
小山、楡木両監事により平成29年度上半期中間監査が実施された。

(4) 会計監査

平成29年度の会計監査は、次のとおり実施された。

- ① 平成29年 4月12日（水）
西村公認会計士、峯尾税理士により平成28年度期中監査が実施された。

- ② 平成29年 4月28日 (金)
西村公認会計士、峯尾税理士により平成28年度決算監査が実施された。
- ③ 平成29年10月16日 (月)
西村公認会計士、峯尾税理士により平成29年度上半期中間監査が実施された。
- ④ 平成29年12月18日 (月)
西村公認会計士、峯尾税理士により平成29年度期中監査が実施された。

(5) 運営委員会

平成29年度の運営委員会は、次のとおり開催された。

- ① 平成29年 5月23日 (火)
(議事内容)
 - イ 一般社団法人 建築研究振興協会 法人設立40周年記念事業について
- ② 平成30年 3月26日 (月)
(議事内容)
 - イ 名誉会員の推薦について
 - ロ 一般経過報告について
 - ハ 優秀若手構造研究者表彰(コンクリート系)選考結果について
 - ニ 建築研究振興協会の運営について

(6) 耐震診断委員会

平成29年度の耐震診断委員会は、下記の日程で8回開催され、既存建築物の耐震診断・耐震補強設計について検討した。

- 平成29年5月22日、6月19日、7月24日、8月21日、10月16日、
12月1日、12月18日、
平成30年3月20日

(7) 「建築の研究」編集委員会

平成29年度の「建築の研究」編集委員会は下記の日程で3回開催され、機関誌「建築の研究」の原稿依頼、編集等について検討した。

- 平成29年5月19日、9月19日、
平成30年2月27日

2. 業務報告

2-1 広報普及事業

(1) 機関誌「建築の研究」の刊行

機関誌「建築の研究」を、平成29年度は240号から243号の4冊を発刊し、会員等に建築の最新情報等を提供した。

(2) ホームページの運営

協会が開設するホームページ (<http://www.kksk.or.jp>) を維持・更新し、各種情報を発信した。

(3) 建築研究に関する資料の配布

平成29年度は、以下の8点を新規に刊行し、法人正会員に配布するほか、一般に実費頒布した。

- ① 建築研究資料第180号（CD版）
緑のカーテンによる生活環境改善手法に関する研究
- ② 建築研究資料第181号（CD版）
住宅・建築物省CO2 先導事業全般部門（平成25年度～26年度）における採択事例の評価分析
- ③ 建築研究資料第182号（CD版）
平成28年 省エネルギー基準（平成28年1月公布）関係技術資料
エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版）解説
- ④ 建築研究資料第183号（CD版）
平成28年 省エネルギー基準（平成28年1月公布）関係技術資料
モデル建物法入力支援ツール解説
- ⑤ 建築研究資料第184号（CD版）
平成28年（2016年）12月22日に発生した新潟県糸魚川市における大規模火災に係る建物被害調査報告書
- ⑥ 建築研究資料第187号（CD版）
建築物の設備・機器のエネルギー効率に関する既存試験方法の調査
- ⑦ 建築研究資料第188号（CD版）
太陽光発電設備の年間発電量の推計方法に関する調査
- ⑧ 国立研究開発法人建築研究所年報 平成28年度

2-2 講習会等事業

協会設立40周年記念講演会

講演会

題名：「大震災その後、何がわかったか、変わったか」

日時：平成29年11月30日（木）15時15分～18時10分

場所：日本大学お茶の水校舎（C502）

主催：一般社団法人 建築研究振興協会

共催：えぶり会（Ex-BRI会）、つくば立原会

後援：国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人建築研究所

定員：150名

講演者：緑川光正、横井俊明、平石久廣、長谷川洋

聴講料：主催・共催の会員及び後援機関関係者は無料

参加者：130名

懇親会

日時：平成29年11月30日（木）18時20分～

場所：日本大学理工学部1号館 2階カフェテリア

参加者：85名

2-3 調査研究事業

- (1) 海外機関 RILEM 及び、国内関係団体の会員として活動し、情報の収集に努めた。

2-4 出版事業

2012年に発行した「既存建築物の耐震診断・耐震補強設計マニュアル(2012年版)」を引き続き販売した。

2-5 受託による調査研究事業

平成29年度は、9件の受託研究を実施した。

そのテーマ別件数は、以下のとおりである。

(1) 建築材料に関する調査・研究	2件
(2) 工法・施工技術に関する調査・研究	1件
(3) 構造・地震動に関する調査・研究	3件
(4) 都市・住宅・環境に関する調査・研究	3件
	計9件

また、委託者属性別件数は、以下のとおりである。

(1) 国・地方公共団体	0件
(2) 公益法人等	4件
(3) 民間企業	5件
	計9件

2-6 建物調査診断事業

平成29年度は、74件の建物調査診断事業を実施した。

(1) 既存建築物の調査・診断	2件
(2) 建物不具合に関する評価	28件
(3) 耐震診断・耐震補強設計	4件
(4) 外部の設計事務所が行った耐震診断・耐震補強設計の評価	38件
(5) 技術性能評価	1件
(6) 評価取得のための技術指導	1件
	計74件

委託者属性別件数は、以下のとおりである。

(1) 国・地方公共団体	2件
(2) 公益法人等	4件
(3) 民間企業	68件
	計74件

2-7 材料検査事業

平成29年度は、八王子試験所、戸田試験所のJNLA登録を維持しつつ、2試験所において、次の試験を実施した。

(1) コンクリートの設計基準強度確認のための圧縮強度試験	9,135件
(2) 鉄筋の素材、継手部確認のための引張強度試験	1,244件
(3) 既存建物から採取したコンクリートコアの圧縮強度試験	3,122本
(4) 既存建物から採取した小径コアの圧縮強度試験	278本
(5) 既存建物から採取したコンクリートコア・小径コアの中性化深さ測定	2,951本
(6) 硬化コンクリートの塩化物含有量等分析試験	39件
(7) その他（モルタル等の圧縮強度試験）	4,313本

JNLA：工業標準化法に基づく試験事業者登録制度

(独)製品評価技術基盤機構

2-8 その他事業

- (1) 平成29年度の総会の後に平成28年度における優秀若手構造研究者表彰（コンクリート系）受賞者3名（内1名欠席）の表彰式を行った。

また、平成29年度も引続き大学に募集を行い、審査の結果、応募者9名の中から

5名の受賞が決まった。

3. その他

「公益目的支出計画」実施完了の報告

「公益目的支出計画」の実施は、計画どおり5ヵ年をもって完了したので、平成29年9月13日に「公益目的支出計画実施完了確認請求書」を内閣府に提出し審査を受け、平成29年12月8日付「公益目的支出計画の実施完了の確認書」を受領した。

これにより一般社団法人移行に関する手続きがすべて完了した。

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、附属明細書を作成しない。